

Part II 基礎概念と研究現場

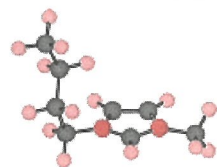
★Interview

1章 フロントランナーに聞く (座談会)

002

大野 弘幸教授, 小林 憲正教授, 寺嶋 正秀教授

聞き手: 杉本 直己

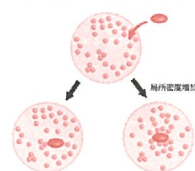


★Basic concept-1

2章 高圧力化学の基礎

012

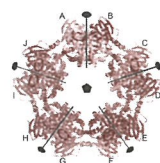
吉田 健・中原 勝



★Basic concept-2

018 超臨界流体の基礎

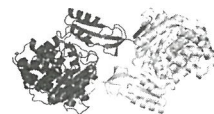
木村 佳文



★Basic concept-3

024 イオン液体の基礎

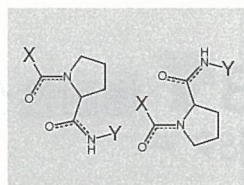
西川 恵子



★Present and Future

3章 極限環境の生体分子, その歴史と 030 将来展望

今中 忠行



CONTENTS

Part III

研究最前線

1 章 超好熱菌のゲノム情報とポスト

040 ゲノム研究の展開 佐藤 喬章・跡見 晴幸

2 章 好熱菌タンパク質の構造と機能改良

050 西谷 優一・三木 邦夫

3 章 低温菌のタンパク質と脂質

055 川本 純・栗原 達夫

4 章 アルカリ酵素の極限環境耐性機構

062 中村 聡

5 章 好酸性好熱菌のタンパク質

067 河原林 裕

6 章 酸化ストレスと細胞死の化学

077 高木 昌宏・依田 毅

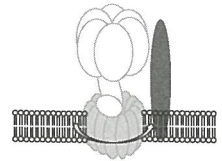
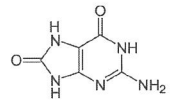
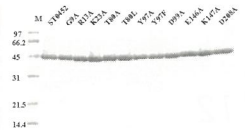
7 章 無酸素下における生命

083 —メタン生成菌の代謝と酵素

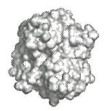
嶋 盛吾

8 章 塩耐性タンパク質

089 和田 啓・鈴木 秀之



B. subtilis GGT



E. coli GGT

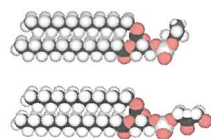
CONTENTS

Part III 研究最前線

9章 生体膜と圧力

松木 均

095



10章 タンパク質の圧力変性機構

— 現状とこれからの課題

加藤 稔・今村 比呂志

11章 高圧力下での核酸の化学的挙動

110

高橋 俊太郎・杉本 直己



12章 揺れ動くタンパク質構造をこの目

で捉える高圧 NMR 前野 覚大・赤坂 一之

13章 超臨界流体クロマトグラフィーの

メタボロミクスへの応用 馬場 健史



14章 イオン液体へのタンパク質の

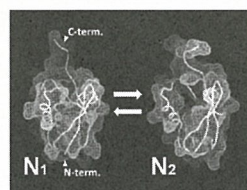
可溶化と機能化

大野 弘幸

15章 セルロース溶解性のイオン液体

140

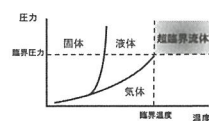
伊藤 敏幸



16章 放射線, 紫外線照射, 老化による

タンパク質への影響とその分析

藤井 紀子



CONTENTS

Part III

役に立つ情報・データ

① この分野を発展させた革新論文 45 158

② 覚えておきたい関連最重要用語 168

③ 知っておくと便利！ 関連情報 173

索引 175

執筆者紹介 179

★本書の関連サイト情報などは、以下の化学同人 HP にまとめてあります。

→<http://www.kagakudojin.co.jp/special/csaj/index.html>

